

【エペソ人への手紙 3章】

「人知をはるかに越えたキリストの愛を知ることができますように。」(エペソ3:19)



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2012.9.9 No.700

今年のみ言葉 歴代誌Ⅱ 20:22

我らが喜びの声、賛美の声をあげ始めたとき、
主は伏兵を設けて～彼らは打ち負かされた。

ヨハネ3:34

「神がお遣わしになった方は、神のこゝばを話される。
神が御霊を無限に与えられるからである。」



ウガンダの子供たち

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>

048-689-0048

今、パラリンピックが終わろうとしています。オリンピックにはない種目を考案し、知恵を出し、力を注いで奮闘される選手とスタッフの方々には、どんなに励まされることでしょう。「これを見たら、やはり日本でもオリンピックとパラリンピックをして欲しいと思うようになった。この感動を日本の地で味わっていると、自殺したり、いじめをすることもなくなるだろうに！」と言っている人がおられました。

パウロは神の選民ユダヤ人だけではなく、異邦人(外国人)もイエス・キリストを信じることで神の祝福の相続人になれるということを宣べ伝えたことで囚人になっています。これでエペソの教会の人たちは落胆してしまいました。パウロは父なる神の栄光があまりに輝かしく、イエス様の恵みはあまりに素晴らしいのでユダヤ人が妬んで告発したのだから、その**イエス様に目を向けてその愛の広さ、長さ、高さ、深さを理解し、人知をはるかに越えたキリストの愛を知ってほしい!**と祈りをしています。そしてその苦しみはあなたがたにとって光栄なのだと言っています。

これは私たちが落胆したり失望した時に、聖霊様が私達一人一人の為に祈っておられる祈りです。16節「内なる人」が強められますように!というのは、聖霊によって強められますようにという意味です。イエス様を信じた時に聖霊様が心に宿りましたが、喜んで住み続けてくださいますように!と。我慢して歯を食いしばって忍耐して主を待ち続けるというのではなく、信仰の対応(感謝し、賛美し、その裏にある神様の愛のご計画を信じて)によって、今日も主と共に歩み、み声に聞き従うことができますようにと祈りましょう。私たちが神の語りかけに一步踏み出す時に、私たちの心の中の愛の火が燃やされ、神のわざにあずかることができるでしょう。

今、ウガンダにチームが遣わされています。エボラ熱、マラリア、あるいはゲリラが横行しているようなどんな面から見ても日本と違って危険なところです。金曜徹夜祈祷も2週間続けてされ、メガホンを各自持っていくという今までになかったチームですが、主の素晴らしい働きがどんどん起こっています。神の愛は強く、大きく、7名の方が派遣に加わっておられます。キリストの愛がなかったら、こんなことを喜んでできないでしょう。またカンボジア、ザンビア、フィリピンなどで孤児院の働きが起こっていますが、国境を越え、自分の人生のすべてを投げ打って孤児に仕えている人たちが、神様の愛に押し出されてなしておられます。またその為に祈り、献金する私たちもそうです。自分のしたい事もあるでしょう。またその為に時間も体力もお金も必要でしょう。しかし、神様の働きのために、あなたの祈りが、献金が用いられ、尊い神のわざがどんどん起こっていきます。

キリストの愛をさらに知り、人知をはるかに越えた神様の働きに更にあずかってゆきましょう!!

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意下さい。

教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。